

2024 年度 個人研究実績・成果報告書

2025 年 2 月 21 日

所属	商経学部	職名	教授	氏名	小黒岳志
研究課題	統語論における談話参加者の存在 ― 願望文, 祈願文と聞き手―				
研究キーワード	統語論, 談話参加者, 願望文, 祈願文, 聞き手, 話し手	当年度計画に対する達成度	4.当初の計画どおり研究が進まなかった		
関連するSDGs項目	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	

1. 研究成果の概要

Oguro (2023)において、願望文に関して統語的存在としての話し手と聞き手を伴う投射を想定し Baker (2008)の hearer に関する生起条件を援用して分析を行ったが、それに基づき、祈願文の分析に着手しようとしたが、理論的進展があり、想定していた分析との整合性を検討が必要であるとわかった。より深い検討をするためにはまだ時間が必要であるといえる。

2. 著書・論文・学会発表等

(できるだけご記入ください。査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載)

【論文 (査読あり)】

【著書・論文 (査読なし)】

【学会発表等】

3. 主な経費

4. その他の特筆すべき事項 (表彰、研究資金の受入状況等)

(本文は2ページ以内にまとめること)